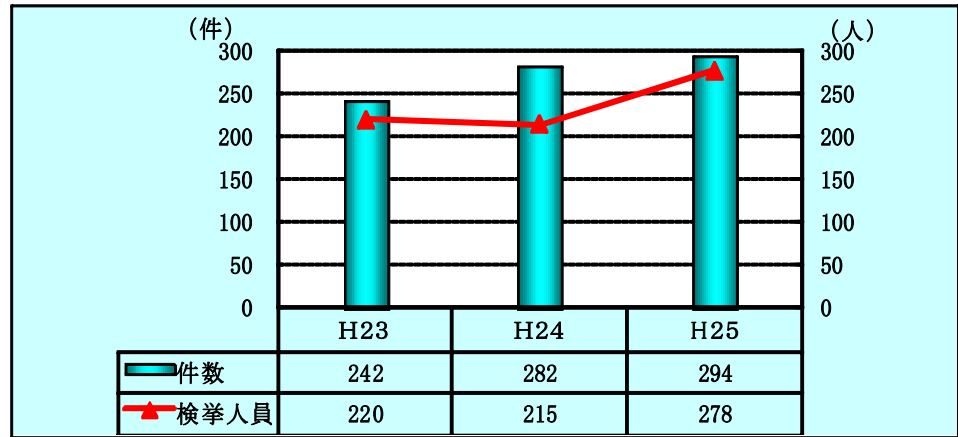


平成25年政策評価結果報告書

基本目標	匿名性の高い犯罪対策の推進																																				
施策名	サイバー空間の安全と秩序を維持するための対策の推進																																				
施策目標	サイバー犯罪に対する積極的な取締りと官民一体となった抑止対策の推進																																				
実績（成果）	<p>1 平成25年中のサイバー犯罪取締り状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">検挙件数</th> <th colspan="2">検挙人員</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>前年比</th> <th>人員</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>294</td> <td>+12</td> <td>278</td> <td>+63</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 平成25年中のネット安全教室実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>企業等</th> <th>教職員</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>大学生等</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>149</td> <td>58</td> <td>253</td> <td>145</td> <td>65</td> <td>16</td> <td>686</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>10,679</td> <td>2,341</td> <td>32,542</td> <td>50,410</td> <td>34,551</td> <td>5,188</td> <td>135,711</td> </tr> </tbody> </table>	検挙件数		検挙人員		件数	前年比	人員	前年比	294	+12	278	+63		企業等	教職員	小学生	中学生	高校生	大学生等	合計	回数	149	58	253	145	65	16	686	人数	10,679	2,341	32,542	50,410	34,551	5,188	135,711
検挙件数		検挙人員																																			
件数	前年比	人員	前年比																																		
294	+12	278	+63																																		
	企業等	教職員	小学生	中学生	高校生	大学生等	合計																														
回数	149	58	253	145	65	16	686																														
人数	10,679	2,341	32,542	50,410	34,551	5,188	135,711																														
推進結果	<p>1 積極的なサイバー犯罪取締りの推進 平成25年中、不正アプリによる個人情報盗用・ウイルス供用事件、ファイル共有ソフト利用の著作権法違反事件など、過去最高となる294件、278人のサイバー犯罪を検挙しました。</p> <p>2 サイバー犯罪等に関する相談への適切な対応 平成25年中、2,264件のサイバー犯罪等相談を受理し、事件に関する相談については、事件主管課に引き継いで事件化を図り、セキュリティ関係の相談については、その対応策等についてアドバイスするなど適切な対応に努めました。</p> <p>3 ネット安全教室の開催 各警察署生活安全課員及び本部サイバー犯罪対策課情報セキュリティ・アドバイザーによる各種学校、企業、自治体、地域住民等を対象とした出前式講話「ネット安全教室」を積極的に開催し、サイバー犯罪の被害者にも加害者にもならないよう、規範意識の向上や情報セキュリティ対策に関する知識の向上を図りました。</p> <p>4 広報啓発活動の推進 年々増加するサイバー犯罪やインターネット上の違法・有害情報に対し、警察と産・官・学（インターネット関連防犯団体・行政機関・教育機関）を結ぶ「サイバー防犯ネットワーク」を活用して、「サイバー犯罪対策通信」を配信するなど、サイバー犯罪に関する情報の共有化を図り、県民が安全で安心できるサイバー空間づくりを推進しました。 また、毎年2月に政府が主催する「情報セキュリティ月間」に伴う取組の一環として、大学生ボランティア「菜の花ユニバース」の女子大生2人を一日サイバー犯罪対策課長に委嘱しての呼びかけや、音楽隊による広報演奏等のサイバー犯罪抑止キャンペーンをはじめ、各種広報媒体を活用し、サイバー犯罪抑止に向けた広報啓発活動を</p>																																				

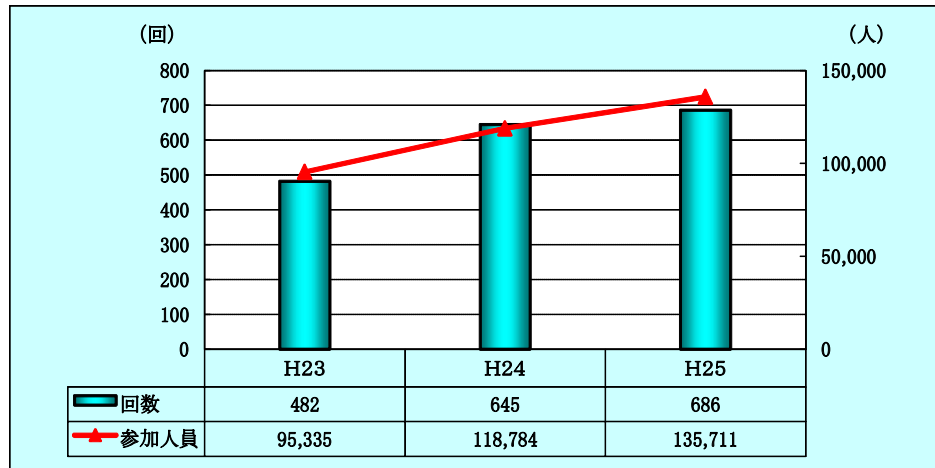
推進したほか、重要インフラ事業者等に対するサイバー攻撃事案の未然防止に資するため、千葉県サイバーテロ対策協議会を通じて情報提供や注意喚起を実施し、官民連携の強化に努めました。

【サイバー犯罪検挙状況の推移】

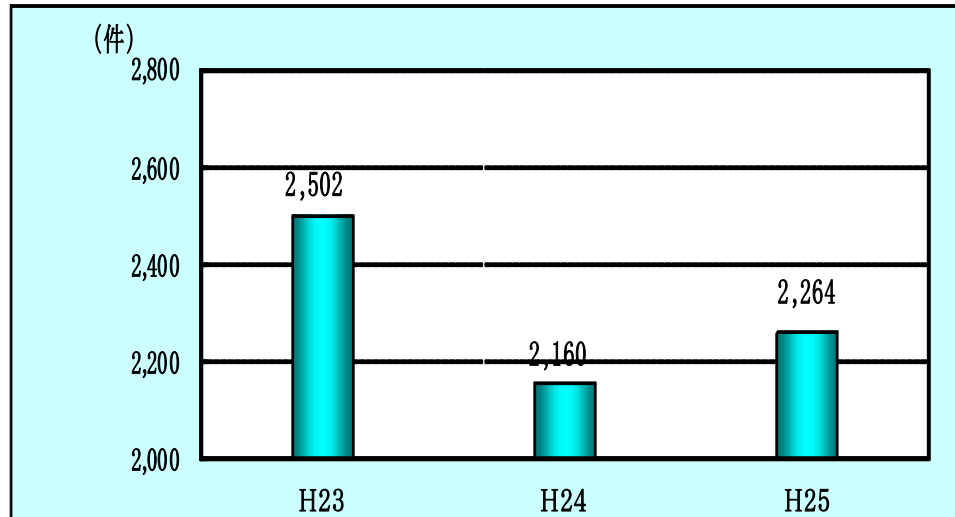


実績(成果)指標

【「ネット安全教室」開催件数及び参加人数の推移】



【サイバー犯罪等相談受理状況】



参考指標

施策の効果

各種学校や企業・団体等からの要請に基づいて開催しているネット安全教室は、年々増加しており、インターネット利用に関する規範意識や情報セキュリティに関する知識の向上により、安全なインターネット利用環境に対する意識が県民に浸透しつつあります。

1 サイバー犯罪は、年々、悪質・巧妙化し、新たな手口が次々に出

<p>今後の課題</p>	<p>現していることから、常に最新の情報を取り入れたネット安全教室を開催するとともに、サイバー犯罪の被害者にも加害者にもならないための広報啓発活動を継続して推進する必要があります。</p> <p>2 サイバー防犯ネットワークをさらに活性化させ、各協議会、行政機関、学校が持つサイバー犯罪に係わる情報を互いに共有し、総合的な抑止対策を推進する必要があります。</p>
<p>方針</p>	<p>引き続き、積極的なネット安全教室の開催や、関係機関・団体等と連携した広報活動を推進するとともに、今後もサイバー犯罪に対する取締りと抑止対策を強力に推進していきます。</p>
<p>施策主管課 政策評価担当課</p>	<p>生活安全部サイバー犯罪対策課、警備部公安第一課 生活安全部生活安全総務課、警備部公安第一課</p>